

1. 製品3Rシステム高度化に向けた設計・製造上の工夫について

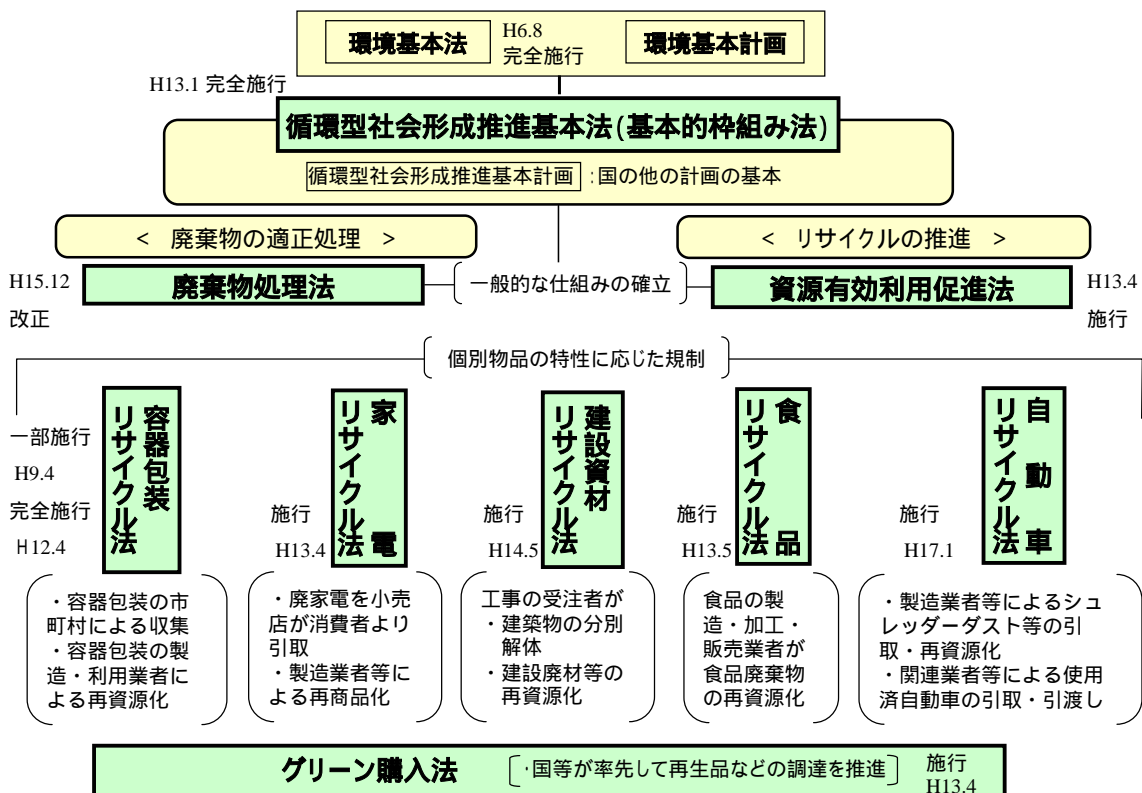
1 - 1 各種リサイクル法に基づく使用済製品の回収・リサイクルの状況

現在、我が国においては、「循環型社会形成推進基本法」「資源の有効な利用の促進に関する法律（以下、資源有効利用促進法）」をはじめとして各種のリサイクル法が制定されている。

このうち、「特定家庭用機器再商品化法（以下、家電リサイクル法）」では、エアコン、テレビ、電気冷蔵庫、電気洗濯機の4品目を特定家庭用機器として指定し、小売業者、製造業者等による回収・再商品化を行っているところである。平成15年度においては、4品目合計で約1046万台が回収されている。

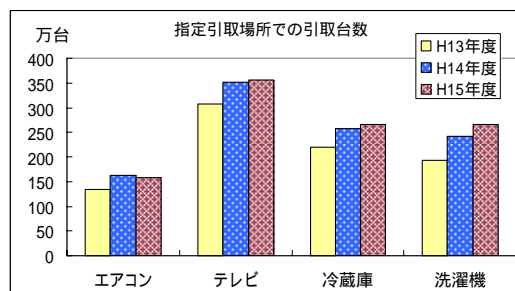
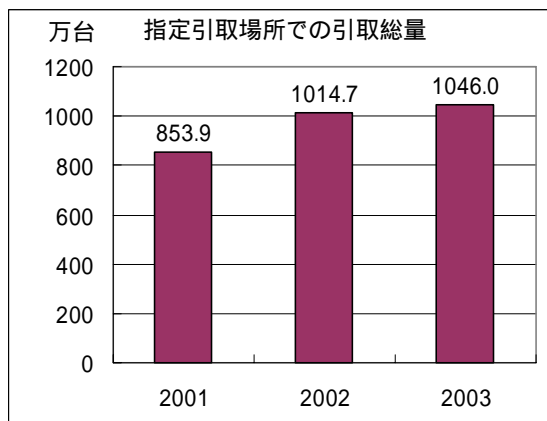
また、資源有効利用促進法においては、平成15年10月から家庭系パソコンの回収・再資源化が行われている。平成15年10月から平成16年9月までの1年間に、約18.6万台の家庭系パソコンが回収されている。

1. 循環型社会の形成の推進のための法体系

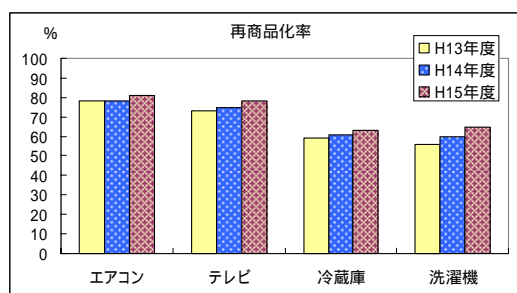
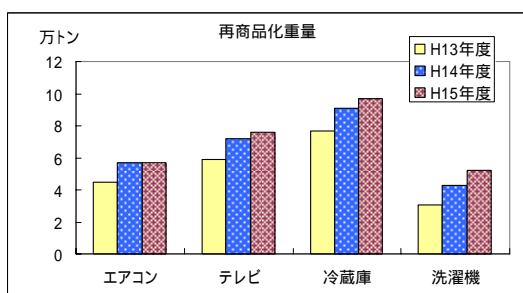


2. 家電リサイクル法の施行状況

指定引取場所での引取台数（左：4品目合計 右：品目毎）



再商品化重量（左）及び再商品化率（右）(いずれも品目毎)



3. 資源有効利用促進法の施行状況（家庭系パソコンの回収・再資源化）

家庭系パソコンの回収実績について

期 間	回収実績	備 考
平成15年10月～12月	31,534台	
平成16年1月～3月	47,744台	前四半期比151%
平成16年4月～6月	50,089台	前四半期比105%
平成16年7月～9月	56,935台	前四半期比114%
合 計	186,302台	

(注) 実績数字は、有限責任パソコン3R推進センター参加メーカー・輸入業者(計43社)の合計